



2月4日の「立春」が過ぎ、少しずつ暖かく感じる日も増えてきました。多古中では、定期テストと公立入試という大きな行事がひかえています。体と心の栄養補給を十分にして、挑んでください。静かな時間を過ごしたい時には、図書室でゆっくりと過ごしてみるのもいいですよ。



## あまくて、おいしい本を召し上がれ

2月14日は、バレンタインデー&チョコレートの日です。そのことにちなんで、今月は甘いお菓子が登場する本を紹介します。

### ●『満月珈琲店の星詠み』 望月麻衣：著 桜田千尋：絵 文藝春秋

満月の夜にだけ現れる満月珈琲店。その店には、満月バターのホットケーキや水星のクリームソーダ、満月アイスのフォンダンショコラなど、聞くだけで美味しそうなメニューが並びます。しかし、お客様はメニューを選ばせん。猫のマスターが悩めるあなたにぴったりのスイーツを選んでくれます。

### ●『チョコレート・アンダーグラウンド』 アレックス・シアラー：著 金原瑞人：訳 求龍堂

現代のある国で、〈健全健康党〉が政権を握ると、国民の健康のために甘いお菓子をすべて禁止してしまいます。違反した者は、逮捕された上に罰金を払わされ、再教育キャンプに行かされます。そんな法律はおかしいと、チョコを愛する少年二人とお菓子屋の店主が政府に立ち向かっていきます。

### ●『私のできとうなお菓子作り』 溝呂木一美：著 ワニブックス

イラストレーターという肩書を持ちながら、小学生のころからお菓子作りをしている著者。食べたい時に、家にある材料や好きなものを使って、手軽に作れるお菓子のレシピを紹介しています。カラーイラストやマンガでわかりやすく、初心者にもおすすめの本書です。



## 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

—すべての人々の、安価かつ信頼できる

持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する—

安くて信頼できる現代的エネルギーサービスの普遍的なアクセスを可能にし、再生可能エネルギー量の増加とエネルギー効率の改善を進める。クリーンエネルギーの研究や開発を国際的に進め、発展途上国のエネルギーサービスの供給のためのインフラ整備を拡大する。

### 『ちきゅうのための1じかん あかりをけそう！アースアワー』

ナネット・ヘファナン：さく バオ・ルー：え おがわひとみ：やく 評論社

2007年、オーストラリアのシドニーで地球温暖化の小さなキャンペーンとして始まった「アースアワー」。春分に近い土曜日の夜、現地時間の午後8時半から1時間、世界中の人々が明かりを消します。「一年を通して電気を節約し、私達の地球を守る」という思いを胸に、皆さんも参加してみませんか？

### この本、読んでみませんか？ (図書委員 創太さんのおすすめ)

#### 『少年Nの長い長い旅』

石川宏千花：著

講談社



ある中学校で都市伝説の噂がありました。それは、猫の頭を13個集めてビルから落とした後に自分も飛び降りると異世界に行ける、というものでした。それを信じて実行しようとする友達を止めようとした主人公の五島野依と仲間達は、一緒に異世界に迷い込んでしまい全員がバラバラになってしまいます。野依は仲間達と再会できるのでしょうか。シリーズで5巻ありますが、ぜひ読んでみてください。